

校長 eyes (52)

7月5日(金)【側溝に咲く花】



本校の正門を入ってすぐのところに二輪の花を見つけました。溝にかぶせてあるグレーチングをものともせず、その間からきれいに花を咲かせています。調べてみると、これは「シロバナベゴニア」という花で、学名は「常に開花している」という意味を持っているそうです。なるほど、そう言われて納得しました。車や人が頻繁に通るところですが、誰もが無意識にも踏まないようにしているのでしょう。花言葉は「純粹」。今日は期末考査最終日です。

本日の短歌

「側溝に ひっそりと咲く 花二輪 生徒の登校 今日も見守る」